

# 保健師ジャーナル 第73巻 総目次

2017年(1—12号)

(表示は、著者名：題名、号数、開始ページ数)

## 特集

### [1月号] 糖尿病の重症化予防—先行自治体の取り組みから学ぶ

- ・東善博：「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」とは—保健師への期待，**1**，8.
- ・津下一代，村本あき子：糖尿病性腎症重症化予防プログラムの活用に向けて—研究班の立場から，**1**，17.
- ・唐橋竜一：【事例①】埼玉県の取り組み—「三者連携」と「市町村広域展開」で重症化予防を推進，**1**，24.
- ・要田弥生：【事例②】呉市の取り組み—糖尿病性腎症重症化予防プログラムからさらなる予防事業への発展，**1**，30.
- ・田畑圭子：【事例③】荒川区の取り組み—かかりつけ医や委託先専門職との連携で効果的にプログラムを展開，**1**，37.
- ・亀山敦子：【富山県における糖尿病重症化予防のための土台づくり①】県による糖尿病対策推進強化事業，**1**，42.
- ・大江浩：【富山県における糖尿病重症化予防のための土台づくり②】保健所が取り組む糖尿病対策，**1**，49.

### [2月号] 熊本地震に学ぶ、支援と受援の体制づくり

- ・市原幸，下村登貴子，沼田豊子：熊本地震の特徴と県の災害対応を振り返って—支援体制・受援方針と保健師活動の課題を考える，**2**，106.
- ・山崎初美：【神戸市の取り組み】熊本地震の発生直後から復興に向けた後方支援—保健師のマネジメント機能を中心に，**2**，112.
- ・岬美穂，河嶌譲：母子保健の医療的支援と今後の課題—災害時小児周産期リエゾンの役割から，**2**，120.
- ・古屋好美：DHEATの視点から考える大規模災害時の課題と展望，**2**，126.

- ・松本珠実：「大規模災害時における保健師の活動マニュアル」の意義と活用のポイント，**2**，134.

### [3月号] 「見える化」時代の地域診断—データとツールを上手に活用しよう

- ・早川岳人：なぜ、「見える化」が必要なのか—地域診断におけるデータ分析の重要性，**3**，198.
- ・横山徹爾：生活習慣病対策における健康課題把握のためのデータ活用，**3**，202.
- ・岩見さゆり：【事例①】滋賀県国保連合会の取り組み—国保データベース(KDB)システム等を活用した保険者支援，**3**，210.
- ・山下峰司，大島亜友美：【事例②】瀬戸市のデータヘルス計画の取り組み—個人の健康増進と制度維持の観点からKDBデータを分析—国保・衛生両部門の保健事業の再構築へ，**3**，218.
- ・岩崎由紀子：【事例③】武豊町のデータヘルス計画の取り組み—健康課題の優先度を見える化し、「裏づけある保健活動」を実現，**3**，225.
- ・大江浩，若杉央：【事例④】富山県砺波厚生センターの在宅医療・介護連携の取り組み—地域包括ケア体制整備に向けて，さまざまな分析ツールを活用，**3**，232.
- ・編集室：地域診断に役立つウェブサイト一覧，**3**，238.

### [4月号] 母子の包括的支援—子育て世代包括支援センターの全国展開を前に

- ・鈴宮寛子：児童虐待予防を踏まえた母子保健活動に必要な視点とは—法改正を受けて，変わらないものと変わるもの，**4**，290.
- ・勝又明子：子育て世代包括支援センターの整備に向けた情報提供—保健師の役割の核となる「連携強化」とは，**4**，298.
- ・山田不二子：児童福祉と母子保健をつなぐ市町村保健師に期待する役割，**4**，303.
- ・高柳香里：早期からハイリスク妊婦に保健師が関わる仕組みを実現—高槻市の取り組み，**4**，308.

- ・木内恵美：文京区版ネウボラ事業における包括的母子支援—文京区の取り組み，**4**，313.
- ・松下清美：市町の母子保健体制充実に向けたきめ細かな支援—兵庫県での取り組み，**4**，320.

#### [5月号] 男性の独居高齢者を地域でどう支えるか—社会的孤立を防ぐには

- ・小谷みどり：孤立する男性独居高齢者の現状，**5**，378.
- ・田高悦子，河野あゆみ：高齢者の社会的孤立における性差とアプローチ，**5**，384.
- ・藤原佳典：地域のつながりと男性高齢者—社会的孤立を予防するポイント，**5**，389.
- ・吉田貴子：【事例①】ふじみ野市の取り組み—地域包括支援センターの多職種協働による男性独居高齢者の支援，**5**，396.
- ・伏見香代，高橋紀子：【事例②】相馬広域こころのケアセンターなごみの取り組み—東日本大震災・原発事故後の男性独居高齢者の孤立予防，**5**，401.
- ・齊藤春恵：【事例③】横浜市戸塚区の取り組み—高齢者を見守るまちづくり—「みまもりネット」による“気になる人”の早期発見・早期支援，**5**，407.

#### [6月号] これからの肝炎対策

- ・磯田広史，小野俊樹：わが国の肝炎総合対策の動向について—「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」の改正と，肝炎研究10カ年戦略の中間見直しを踏まえて，**6**，468.
- ・海嶋照美，片山恵子，田中純子：ウイルス性肝炎の最新疫学，**6**，475.
- ・酒井愛子，須磨崎亮：B型肝炎ワクチン定期接種化とワクチン戦略，**6**，481.
- ・山本紗矢香，伊藤聡之：【静岡県での取り組み】4本柱で進める静岡県肝炎対策推進計画，**6**，486.
- ・富田紗世：【砺波厚生センターの取り組み】管内関係機関との連携で進める肝炎対策，**6**，495.
- ・江口有一郎，遠峰良美，吉原大介：【佐賀県の取り組み】産官学協働の肝疾患対策で「受検」「受診」「受療」をフォロー，**6**，500.

#### [7月号] 住民の声をどう施策へつなげるか—質的データを活用する工夫

- ・佐伯和子，平野美千代：地域アセスメントにおける質的データ活用の意義，**7**，556.
- ・吉岡京子：質的データをどのように施策へつなげるのか，**7**，561.
- ・大木幸子：「家庭訪問」で得た質的データを保健

活動に活かす，**7**，565.

- ・上田泉：【質的データ活用の実例】母子保健分野の実践例—父親たちの声から事業計画へ，**7**，571.
- ・小西美香子：【質的データ活用の実例】住民の声を引き出し自発的活動を促す地域防災力強化の取り組み，**7**，577.
- ・村松照美，宮澤さかえ：【質的データ活用の実例】データヘルス計画策定における質的データの重要性—地域特性を踏まえた保健事業化のために，**7**，584.

#### [8月号] 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

- ・鶴田真也：「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて，**8**，634.
- ・柳尚夫：【兵庫県但馬圏域の取り組み】地域移行推進員としてのピアサポーターを活用した地域移行システム，**8**，639.
- ・片岡幸子，小竹亜希子，津田佳菜子：【八王子市の取り組み】精神疾患が疑われる住民への「多職種」による「早期訪問支援」，**8**，645.
- ・中川浩二，磯崎朱里：【和歌山県の取り組み】行政と民間医療機関が連携したアウトリーチ支援，**8**，652.
- ・中板育美：市町村が担う精神障害者の支援の在り方，**8**，657.

#### [9月号] 研究で実践を見つめ直そう—倫理的視点を踏まえ、業務の質向上につながる研究を

- ・守田孝恵：保健師の日常業務を研究発表につなげる，**9**，710.
- ・鳩野洋子：保健師活動における倫理的視点とその課題—日本公衆衛生看護学会の調査結果を踏まえて，**9**，715.
- ・河村瑞穂：現場発の研究を支える組織的な取り組み—県・市町村の保健師を対象とした富山県の「事業評価研修」，**9**，720.
- ・林敦子：【研究の経験から】倫理的配慮というハードルを越えて保健事業を研究発表にまとめる，**9**，726.
- ・池田久絵：【研究の経験から】低出生体重児に関する調査研究を実践につなげる，**9**，731.
- ・佐野ゆり：【研究の経験から】研究を実践に，実践を研究に結び付ける，**9**，737.

## [10月号] 「65歳の壁」を越える—障害福祉サービスと介護福祉サービスの連携

- ・大塚晃：高齢障害者の福祉・介護サービス利用支援に対する課題と考え方，**10**，796.
- ・玉山和裕：障害者の介護保険サービス利用等に関する実態と支援の在り方，**10**，801.
- ・大澤美紀：【高齢障害者を「送る」立場から】制度の谷間に置かれる障害高齢者—65歳になると障害者ではなくなるのか，**10**，807.
- ・細見美津子：【高齢障害者を「迎える」立場から】介護保険ケアマネジメントの現場が抱える課題，**10**，812.
- ・永田景子：機関および職種をまたいだ協議の場づくり—大津市障害者自立支援協議会による「高齢障害者」支援，**10**，816.
- ・渡辺倫子：支援困難事例等に対処する「支援者のための事例集」の作成—砺波地域障害者自立支援協議会の取り組み，**10**，822.

## [11月号] 生活習慣病の受診を促す保健指導—「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の成果

- ・磯博康：生活習慣病重症化予防のための受療には保健指導が有効—戦略研究の成果から，**11**，888.
- ・表志津子：「受療行動促進モデルによる保健指導プログラム」の紹介，**11**，895.
- ・野口緑：重症化ハイリスク者に対する保健指導の効果検証研究(J-HARP)—「受療行動促進モデル」の評価と意義，**11**，903.
- ・石井恭子：【介入自治体からの実践報告】現状を打開し，重症化ハイリスク者を守るために—佐渡市の取り組み，**11**，910.
- ・近藤康子：【介入自治体からの実践報告】戦略研究で得たことを活かし，重症化予防事業を展開—高槻市の取り組み，**11**，915.
- ・中山満美子：【介入自治体からの実践報告】保健師の原点に立ち返らせてくれた戦略研究への参加—青森市の取り組み，**11**，920.

## [12月号] これからのがん対策—保健師に求められる役割

- ・若尾文彦：第3期がん対策推進基本計画のポイント，**12**，978.
- ・岡本悦司：健康増進事業報告から見た，がん検診の精度管理—保健医療福祉計画データウェアハウスの活用，**12**，985.
- ・溝田友里，山本精一郎：がん検診の効果的な個別受診勧奨—受診勧奨用資材の開発と提供による自治体のがん検診受診率向上対策支援，**12**，991.

- ・武田世津：働く人のがん検診受診向上への取り組み—山形県庄内保健所の実践から，**12**，1000.
- ・林ひとみ，大江浩：がん医療・緩和ケアの地域診断と地域連携の推進，**12**，1008.
- ・福田護：高濃度乳房の通知に関する考え方—米国，厚生労働省，学会，川崎市の取り組み，**12**，1014.
- ・黒田和博：がんと診断された時からの相談支援—三重県がん相談支援センターの取り組み，**12**，1019.

## PHOTO・PICK UP

### PHOTO

- ・「アッピー元気体操」で体力づくりと転倒予防—住民リーダーとともに進める上尾市の取り組み，**1**，1.
- ・アラカンに，活躍の場を！—下松市による還暦前後を対象とした社会参加促進活動，**2**，99.
- ・自主グループで楽しく歩いて健康づくり—広島市安芸区におけるシニア健康ウォーキング講座，**3**，191.
- ・作って，食べて，「脱！メタボ」—相模原市の「脱！メタボランチ体験クッキング教室」の取り組み，**4**，283.
- ・「空き家」から元気力を発信—「大竹さん家」での保健活動の実践，**5**，371.
- ・小学校・地域ボランティア・保健師の協働で授業を展開—岡山市の喫煙予防教室，**6**，461.
- ・体験型食事診断教材を用いた働く世代への食育の取り組み—岐阜市におけるライフステージに応じた生活習慣病対策，**7**，549.
- ・関係機関と連携して取り組むハッピーむし歯予防事業—神戸市長田区における幼少期からの歯科口腔保健対策，**8**，627.
- ・民間企業を巻き込んだイベントで青・壮年期男性の健康意識を向上一旭川市「健康男子コンテスト」，**9**，703.
- ・津波浸水地域健康調査から見えた地域の課題に取り組む—仙台市若林区の六郷東部健康推進サポート事業，**10**，789.
- ・家庭でも外食でも「旨」みを持つ食材を「上手」く利用して減塩—大分県「うま塩プロジェクト推進事業」，**11**，881.
- ・ピアサポーターと専門職の協働による多胎家庭への切れ目ない支援—ぎふ多胎ネットの取り組み，**12**，971.

## PICK UP

- ・小穴理恵子，上條葉子，池田若奈，藤田恭子：介護予防・転倒予防を目的に，住民主体の運動の場づくりを実現—上尾市の「アッピー元気体操」，**1**，56.
- ・田原浩子：アラカンを対象とした社会参加促進の取り組み—下松市の4年の歩みを振り返り，地域包括ケアに思うこと，**2**，150.
- ・安井恵里奈：広島市安芸区の健康ウォーキング自主グループ化の取り組み—健康ウォーキング推進者の役割を中心に，**3**，242.
- ・黒嶋梨奈：料理の試作や試食を通じた体験型保健指導プログラムの取り組み—相模原市における「脱！メタボランチ体験クッキング教室」，**4**，330.
- ・島田航至，木村真利，川名ヤヨ子：「空き家」に“集い”元気を発信—新任期保健師の視点から見えてきた保健活動，**5**，414.
- ・木村洋子，田中理絵子，作野祐子，細川まゆみ，木尾敬子，松岡宏明：地域ボランティアによる小学校での喫煙予防教室—岡山市の取り組み，**6**，508.
- ・若山桂子，細井智子，里見芳子，鈴木ひろみ，高橋育子：企業と連携した青壮年期層への食育の実践，**7**，592.
- ・松尾陽子：青・壮年期男性をターゲットとした生活習慣病予防の新たな取り組み—旭川市の「健康男子プロジェクト」，**9**，744.
- ・赤間裕子，紺野真菜実：津波浸水地域健康調査から展開した住民主体の健康づくり活動への支援—若林区六郷東部地区健康推進サポート事業，**10**，830.
- ・酒井愛弓，世古なぎ，下田祐子，本多友子，久々宮浩子：うま塩プロジェクト推進事業—大分県による飲食店のうま塩化の取り組み，**11**，928.
- ・糸井川誠子，加納真奈美，野村万里子，林真由美：当事者と専門職が協働して行う多胎家庭への支援—ぎふ多胎ネットの取り組み，**12**，1026.

## 特別記事・TOPICS・FOCUS

### 特別記事

- ・大森純子，田口敦子，三森寧子，小林真朝，小野若菜子，戸田亜紀子，矢野しのぶ，三笠幸恵，地域への愛着研究会：地域への愛着を育む取り組み—新たな英略の実践の開発，**1**，62.
- ・吉岡京子，吉永陽子，伊波真理雄：一人で悩まず，肩の荷を下ろす—地域における支援困難事例への取り組み，**9**，752.

- ・田高悦子，白谷佳恵，伊藤絵梨子，大河内彩子，有本梓，河野あゆみ，金谷志子：地域・コミュニティレベルにおける高齢者の社会的孤立予防に向けた見守り活動—実証的研究と先駆的实践からの示唆，**10**，836.

### FOCUS

- ・渡辺好恵，鈴宮寛子，鷲山拓男：いま再考の時市町村の母子保健—市町村母子保健活動の強化こそが子ども虐待予防対策の近道，**9**，760.

### TOPICS

- ・山下タツヨ：山都町住民の主体的な健康づくり—住民の底力が熊本地震への対応でも活きる，**2**，142.
- ・橋本栄里子，田口朝子，田尻由貴子：「母と子の命をつなぐスマイル相談対応ハンドブック」を活用した勉強会，**3**，248.
- ・山口忍，西本美和：第20回日本健康福祉政策学会学術大会が開かれました，**4**，336.
- ・西内義雄，ダイハツ工業株式会社，石川圭一：「産官学民」連携による高齢者ドライバー支援—松阪市における取り組み，**9**，767.

## 研究・調査報告・活動報告

### 研究

- ・岡本玲子，我澤量子，小出恵子：他者の介入を拒否する一人暮らしの男性高齢者への保健師の家庭訪問技術—対象把握から受け入れまで，**5**，422.
- ・栗盛須雅子，福田吉治，高橋麻美，須能恵子，富田敦也，大田仁史，星旦二：算出プログラムを用いた茨城県44市町村の5年間の障害調整健康余命(DALE)と加重障害保有割合(WDP)の算出結果，**8**，665.
- ・有本梓，田高悦子，田口(袴田)理恵，臺有桂，今松友紀：都市在住幼児におけるセーフコミュニティ推進に向けた基礎的研究—傷害不安とリスク要因の検討，**10**，846.

### 調査報告

- ・酒井美緒，山科満：東日本大震災被災地における保健師の心理的過程，**2**，156.
- ・岩田千亜紀：高機能自閉症スペクトラム障害(ASD)圏の母親への保健師等の関わり—「妊娠・出産包括支援モデル事業」における保健師等を対象とした調査，**6**，514.
- ・千葉圭子，東中真美，小嶋操，渡邊温美，西邑公子，西川幸子，池田裕子，斉田晃子，星野明子，

桂敏樹：京都府新人保健師研修ガイドラインによる研修の評価―到達目標自己チェック表を用いた追跡的検討，**11**，932.

- ・入江安子，南由貴代，依藤千明，山下延代：奈良県におけるデータ分析を活用した地域診断―経験的ベイズ推定値，GISを用いた疾病集積性の解析，**12**，1032.

## 活動報告

- ・野高朋美：保護者と医療機関の意見を取り入れた「医療支援手帳」作成の試み―大牟田市の知的障害児・者医療支援プロジェクト，**1**，68.
- ・大宮朋子，丸山美知子：看護学生が「地域を捉える目を養う」ための演習への提案―看護学生への地域看護学基礎実習の試みと振り返り，**7**，598.
- ・峯松亮，後藤尚子：特定高齢者の運動機能および健康関連 QOL の維持・改善に対する運動機能向上プログラム実施の有効性―広陵町における取り組み，**8**，676.

## 連載

ナカイタ発 保健師へのつぶやき：中板育美

- (43) 1月イベントが盛りだくさん，**1**，74.
- (44) 「日本健康マスター検定」が始まります，**2**，162.
- (45) 共感的態度を育む・磨く，**3**，254.
- (46) 人は人が育てる―素敵な後輩の成長，**4**，342.
- (47) 「地域の実情に適した」活動をデザインする―2016年度の日本看護協会事業，**5**，433.
- (48) 看護の日(5月12日)のICN文書にあらためて思う―格差を看過しない社会へ，**6**，523.
- (49) 保健師のキャリアラダーを組織のものに―能力の到達度をどう見るか，**7**，607.
- (50) 第26回ICN4年毎大会 in バルセロナ，**8**，683.
- (51) 全国保健師交流集会―「自分ごと，地域ごと！人はつながり地域で生きる」を終えて，**9**，773.
- (52) 市町村がデザインする子育て包括支援―我が事・丸ごとへ，**10**，855.
- (53) “働く”を支える職場のヘルスプロモーション―企業・自治体における健康経営，**11**，941.
- (54) 子ども虐待による死亡・重大事件を一例でも忘れないために，減らしていくために，**12**，1041.

## 統括保健師の日々

- (12) 加生明美：宇部市の場合①―統括保健師が配

置されるまで，**1**，75.

- (13) 加生明美：宇部市の場合②―地域・保健福祉支援チームとの連携，**2**，163.
- (14) 加生明美：宇部市の場合③―人材育成における統括保健師の役割を意識した今後の取り組み，**3**，255.
- (15) 高木裕美：多治見市の場合③―統括保健師の明確な位置づけに向けて，**4**，343.
- (16) 斎藤恵子：郡山市の場合④―「孤独」と「葛藤」の先にある「達成感」，**5**，435.
- (17) 牧野忍：豊橋市の場合①―統括保健師のはじめの一步，**6**，525.
- (18) 牧野忍：豊橋市の場合②―「統括保健師」を実践するための学び，**7**，609.
- (19) 牧野忍：豊橋市の場合③―統括保健師としての取り組み その1，**8**，685.
- (20) 牧野忍：豊橋市の場合④―統括保健師としての取り組み その2，**9**，775.
- (21) 千葉圭子：京都府の場合①―保健師の専門性を向上できる環境づくりを目指して，**11**，943.
- (22) 千葉圭子：京都府の場合②―統括保健師長として「みる」「つなぐ」役割を担うための取り組み，**12**，1055.

## 現場の疑問に答える 地域づくり型保健活動 Q & A

A：岩永俊博

- (13) 健やかに暮らせる地域や職域はどうすればつくれるのでしょうか？，**1**，86.
- (14) 統合的思考を進めることに戸惑う人はいませんか？，**2**，176.
- (15) 統合的思考に慣れるにはどうすればよいですか？，**3**，270.
- (16) 「健康な暮らし」「健やかな日々」とはどういうことですか？，**4**，356.
- (17) 「生き方としての健康」の2つの側面とは？，**5**，450.
- (18) 保健指導を統合思考の視点で捉え直す？，**6**，532.

## 聞き書き 保健師ものがたり(特別区編)：木村哲也

- (10) 小宮山恵美さん(北区保健師)に聞く②―「チーム路上」結成秘話，**1**，82.
- (11) 小宮山恵美さん(北区保健師)に聞く③―もの言う保健師として，**2**，170.
- (12) 【座談会】細川えみ子，松原定雄，木村哲也，佐々木峯子，諸澤洋子，石山道子，小宮山恵美：地域を動かす保健師の技術―連載の最終回にあたって，**3**，262.

#### 健康インセンティブ制度見聞録：西内義雄

- (1) 長野県松本市—認知症予防に焦点をあて、ポイント制から予防行動宣言へ移行, **1**, 76.
- (2) 奈良県奈良市—交通系 IC カードも利用できる「奈良市ポイント」を 4 課で共有, **2**, 164.
- (3) 北海道夕張郡長沼町—まずきっかけを提供し, そこから継続を狙う「逆マイレージ」で, 抜群の住民周知, **3**, 256.
- (4) 福岡県北九州市—社会福祉協議会のネットワークを利用, **4**, 350.
- (5) 岡山県総社市—市民の主体性を促すメリハリをつけた政策を次々に実行, **5**, 444.

#### 事例を通して学ぶ 悩める妊婦の相談対応：橋本栄里子, 田口朝子, 田尻由貴子

- (1) 経験から学ぶ「温かな母子相談対応」とは?, **4**, 344.
- (2) 相談力アップをめざすカウンセリング技法の理論と質的調査結果の報告, **5**, 436.
- (3) タイプ別ケーススタディ 1—経済的生活不安型, **6**, 526.
- (4) タイプ別ケーススタディ 2—悲しみ喪失型, **7**, 610.
- (5) タイプ別ケーススタディ 3—妊娠葛藤迷い型, **8**, 686.
- (6) タイプ別ケーススタディ 4—人間関係混乱困惑型, **9**, 776.
- (7) タイプ別ケーススタディ 5—妊娠希望・高齢出産型, **10**, 870.
- (8) タイプ別ケーススタディ 6—不安いっぱい型, **11**, 958.
- (9) タイプ別ケーススタディ 7—イライラ精神不安定型, **12**, 1050.

#### 時代が求める！ 保健師記録の仕組みづくり

- (1) 柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子：地域包括ケアの質を高める保健師記録の仕組みづくり—保健師記録をめぐる現状と連載のねらい, **10**, 856.
- (2) 清水洋子, 波田野房枝, 柳澤尚代, 吉本照子, 菅原京子：事例 1：相模原市—記録の質保証を目指した取り組み, **11**, 944.
- (3) 吉本照子, 池田裕子, 藤崎京子, 柳澤尚代, 清水洋子, 菅原京子：長岡京市の取り組み—電子化記録の活用による母子保健サービスの質保証, **12**, 1042.

#### 鹿児島保健師ものがたり 地域包括ケア時代の保健師の役割を探る：八田冷子

- (1) 鹿児島で輝く保健師たち—連載の始めに, **10**, 864.
- (2) 地域包括ケア推進の中で保健師が果たしてきた役割・機能—質的研究の結果から, **11**, 952.
- (3) 地域包括ケア推進の「政策形成」に関わってきた保健師像—質的研究の結果から, **12**, 1056.

#### ニュースウォーク：白井正夫

- (225) 福島に戻らない選択も「自立」—自主避難者の住宅無償打ち切り, **2**, 180.
- (226) 「准高齢者」とは言い得て妙, **3**, 274.
- (227) 介護福祉士に「異変」が起きた, **4**, 362.
- (228) 攻防のとき至る—受動喫煙防止「徹底」法案, **5**, 454.
- (229) 「蘇生望まない」に救急搬送現場の葛藤, **6**, 538.
- (230) 国, 頼むに非ざれば……—受動喫煙防止法案の迷走, **7**, 616.
- (231) 「待機児童」の数式は簡単なのに, **8**, 692.
- (232) 看護師の「代筆」—規制緩和で遠隔死亡診断可能に, **9**, 782.
- (233) オレンジ色に染まるか—認知症戦略の目標値更新, **10**, 876.
- (234) 国で時間かかるなら, 都で一受動喫煙防止条例, 北海道でも, **11**, 964.
- (235) 「変化」こそ返礼品—ふるさと納税で子の貧困支援, **12**, 1062.

#### 研究室からのメッセージ

- (143) 門間晶子, 尾崎伊都子, 山口知香枝, 細川陸也：名古屋市立大学看護学部 地域保健看護学領域, **1**, 97.
- (144) 佐藤裕見子, 田中富美子, 坂井茂子, 村上久恵：明治国際医療大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学領域, **2**, 189.
- (145) 尾形由起子, 山下清香, 小野順子, 手島聖子, 檜橋明子, 中村美穂子：福岡県立大学看護学部ヘルスプロモーション看護学系 公衆衛生看護学領域, **3**, 281.
- (146) 乗越千枝, 小林裕美, 千原明美, 田邊綾子, 上野満里, 金森弓枝：日本赤十字九州国際看護大学看護学部看護学科 ヘルスプロモーション・在宅看護領域, **4**, 369.
- (147) 上野昌江, 北川末幾子, 大川聡子, 根来佐由美, 安本理抄：大阪府立大学地域保健学域看護学類 生活支援看護学領域 地域看護学分野, **5**, 459.

- (148) 川井八重, 岡田ゆみ, 西村みずえ, 久保木紀子, 吉原和恵, 佐藤綾野: 広島国際大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学領域, **6**, 541.
- (149) 中谷芳美, 坂部敬子, 三好良子: 福井県立大学看護福祉学部看護学科 公衆衛生看護学領域, **7**, 621.
- (150) 丸山美知子, 鈴木美和, 小坂橋恵美子, 河村秋, 柴田滋子, 谷口由紀子: 淑徳大学看護栄養学部看護学科 地域看護学, **8**, 695.
- (151) 土井有羽子, 魚崎須美, 足立安正: 兵庫医療大学看護学部看護学科 生活支援看護学・公衆衛生看護学, **9**, 785.
- (152) 下山田鮎美, 渥美綾子, 佐藤晃子: 東北福祉大学健康科学部保健看護学科 公衆衛生看護学, **10**, 875.

- (153) 照沼正子, 市原千里, 永井健太, 平塚久美子, 中島富志子: 東都医療大学ヒューマンケア学部看護学科 公衆衛生看護学, **11**, 967.
- (154) 帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科—公衆衛生看護学, **12**, 1065.

## BOOKS

- ・尾島俊之: 『健康格差対策の進め方 効果をもたらす5つの視点』, **2**, 187.
- ・吉澤みどり: 『スーパーバイズでお悩み解決! 地域における支援困難事例15』, **4**, 367.
- ・馬場優子: 『健康格差社会への処方箋』, **7**, 619.
- ・武田世津: 『スーパーバイズでお悩み解決! 地域における支援困難事例15』, **9**, 758.